

物質科学・計算科学関連 研究インターンシップ・企業連携促進事業

企業人材ニーズ vs 博士人材シーズ マッチングワークショップ

キャリアパス、広げてみませんか！

企業の人材ニーズと、博士人材の技術シーズをぶつけ合い、マッチングを図って、博士人材を参画企業への研究インターン実施(別紙参照)や企業連携研究に導くことを目的としています。午前中は、企業における計算機科学・計算科学の最近の活用事例も紹介いただきます。是非ご参加ください。

開催: 平成 29 年 6 月 7 日(水) 10:00-19:30

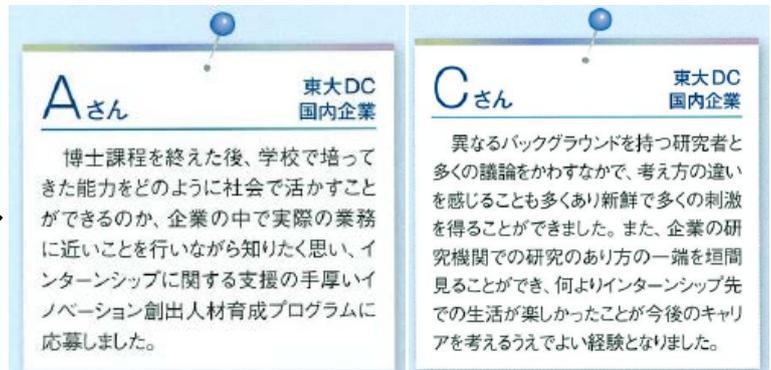
場所: 東京大学フューチャーセンター2F
(柏の葉キャンパス駅前徒歩 1 分)

対象: 修士課程 2 年で博士課程進学予定の院生、
博士後期課程の院生、研究員、若手教員
など。教職員の聴講も OK。

参画: 出光興産(株)、NEC、新日鐵住金(株)、
トヨタ(株)、(株)日産アーク、
日本ゼオン(株)、富士通研究所(株)

進行: 10:00~10:50 「企業における最近の HPC 活用事例(仮)」(調整中)
10:50~11:40 「企業における最近の計算科学活用事例(仮)」(調整中)
13:00~13:10 ガイダンス(PCoMS、イノベーション創出人材育成事業・インターン実施に関して)
13:10~15:10 企業人材ニーズ説明(20 分/1 社 予定)
15:30~17:30 博士人材シーズ説明(参加者よりショートプレゼン & ポスター発表を予定)
17:30~19:30 企業説明ブース巡回・情報交換会

申込: <http://pcoms.issp.u-tokyo.ac.jp/events> (締切:平成 29 年 5 月 26 日(金)正午)



<研究インターン実施希望者へ>

◆イベント終了後のアンケートで具体的な希望をお知らせいただけます。

対象者: 博士後期課程の院生で就職の決まっていない方。

審査: 受け入れ企業と面談等を実施し、研究インターン実施可否を判断します。

- * 東京大学所属の方: PCoMS イノベーション創出人材育成事業として推進します(単位取得・面談あり)。インターン先が地方の場合、実施時の滞在経費等を予算の範囲で援助します。
- * 東京大学以外の所属の方: アンケート実施後、PCoMS 支援室より次のステップをご連絡いたします。

本ワークショップはPCoMSイノベーション創出人材育成事業の一環として実施しています。

<問い合わせ>

東京大学物性研究所計算物質科学研究センター PCoMS 支援室
TEL: 04-7136-3279 メール: adm-office@cms-initiative.jp 古宇田/早川

平成29年度PCoMS/ISSP インターンシップ候補企業

企業名	インターンシップ部門名	実施課題	受入人数	求める人材・受け入れ条件(スキル等)	実施時期・期間・場所	関連WEBサイト
出光興産(株)	先進技術研究所	機械学習を活用した材料研究の無機及び有機材料設計の導入の課題解決	数名	材料設計に関する情報を短期間で理解し、RやPythonを駆使してデータ解析を行うことができる	時期:適宜 期間:数か月 場所:千葉県袖ヶ浦市	http://www.idemitsu.co.jp/recruit/fresh/kenkyuu/kaihatu.html
NEC	システムプラットフォームフォーム研究所	モバイル網に接続されたスマートフォンにおける通信速度推定技術の実網データの分析	若干名	TCP/IP、HTTPなどのネットワークプロトコルに関する知識、プログラミングスキル。データ分析、機械学習に関する知識があるとよい。	時期:応相談 期間:1.5か月～ 場所:玉川事業所(神奈川県川崎市中原区)	http://jpn.nec.com/rd/ac/internship/ 上記インターンシップ関連サイトアクセスに必要なユーザIDとパスワードは下記のCCMS事務局にメールで問い合わせてください。 adm-office@cms-initiative.jp
		ICTシステムの更新自動化およびNFV/ICTシステムの性能予測に関する研究開発		MUST: Courage level knowledge about information technology. Programing experience. DESIRED: Knowledge about software engineering, design of programing language and development of web application		
		並列処理・ベクトル処理・FPGA処理によるAI/分析/画像処理アプリケーション等の高速化技術の研究・開発		プログラミングスキル。並列・ベクトル・FPGA設計に関する知識、機械学習/画像処理に関する知識があるとよい。		
		大規模な映像等のデータや知識(ロジック)に対する問い合わせ処理を高速化するデータベースエンジンの研究・開発		プログラミングスキル。データベースや画像処理/機械学習技術に関する知識があるとよい。		
新日鐵住金(株)	基礎基盤研究部門	計算材料科学と情報科学・数学の融合による材料物性の予測(マテリアルズインフォマティクス)	数名	第一原理計算の経験。外国人の場合:業務上支障のない程度の日本語スキルがあれば望ましい。	時期:応募者と相談 期間:1～3か月 場所:千葉県富津市、若しくは、兵庫県尼崎市の研究部門	http://www.nssmc.com/
トヨタ(株)	主として、材料開発・解析を担当する研究開発部門	次世代自動車(燃料電池、電気自動車)に適用を検討している各種の機能性エレクトロニクス材料について、物性物理、理論化学、若しくは情報科学に基づく理論解析(第一原理計算、および各種のシミュレーション)を実施し、材料デザインの設計指針を創出する。	2名	計算材料科学に関連した研究に携わった経験があること。(第一原理計算、量子化学、分子動力学、分子シミュレーション等)	時期:8月下旬～9月が望ましい(応相談) 期間:1ヶ月程度(応相談) 場所:本社技術センター(愛知県豊田市)、または東富士研究所(静岡県裾野市)	インターンシップと関連するWEBページは無し
(株)日産アーク	研究部門(デバイス解析部)	計算科学を扱う研究部門において、産業界での利用を想定した電極反応シミュレーションの高度化、実験計測スペクトルのシミュレーション、マテリアルズ・インフォマティクス等を対象とした実習テーマを設定して実施します。	1～2名	計算科学・情報科学の基本知識	時期:6月～12月頃 期間:1か月～3か月 場所:横須賀市追浜本社予定	http://www.nissan-arc.co.jp/
日本ゼオン(株)	総合開発センター基盤技術研究所	①成形加工に関わる構造解析 ②樹脂流動解析 ③ブロックポリマーの相図作成 ④高分子材料のマルチスケールでの解析評価など具体的テーマは個別相談	若干名	特にありません。	時期:ご相談ください。 期間:2～3か月 場所:総合開発センター基盤技術研究所(神奈川県川崎市川崎区:最寄駅 京急大師線小島新田)	http://www.zeon.co.jp/
富士通研究所(株)	デバイスおよび材料系部門	主に、新材料・デバイス探索に関連したシミュレーションだが、広い意味でこれらに関係するテーマであれば、応募者に応じてその都度調整可能。	最大2名	1)実験研究者を含む関連の研究者との技術的コミュニケーションを円滑に行えること。2)シミュレーションの結果の整理、解析などのための簡単なプログラムが書けること。3)情報科学の知識があればなお良いが、必須ではない。	時期:適宜 期間:適宜 場所:厚木研究所内(厚木市森の里)	http://www.fujitsu.com/jp/about/corporate/employment/internship/index.html (上記サイトは参考。今回はこのインターンの枠ではございません。)